Creative Enzymes®

ネイセリア・メニンギティディス由来のβ-1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1478

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	β-1,4-Galactosyl Transferaseは、UDP-ガラクトースから伸長するオリゴ糖鎖の末端N-アセチルグルコサミン残基へのガラクトースの転送を触媒します。また、ゴルジ体の生合成酵素とも考えられています。β-1,4-Galactosyl Transferaseは、細胞表面にも存在し、細胞外マトリックス内のN-アセチルグルコサミンを含むオリゴ糖基質やリガンドに結合することによって、さまざまな細胞相互作用中に細胞接着分子として機能します。
別名	乳糖合成酵素; UDP-α-D-ガラクトース-グルコースガラクトシルトランスフェラーゼ; N-アセチルラクトサミン合成酵素; ウリジン二リン酸ガラクトース-グルコースガラクトシルトランスフェラーゼ; 乳糖合成酵素; UDP-ガラクトース:D-グルコース 4-β-D-ガラクトトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:D-グルコース 4-β-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	□膜炎菌
由来	E. coli
***EC*番号**	EC 2.4.1.90
***CAS*登□番号**	9054-94-8
分子量	34 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1単位は、37 °CでUDP-GalとGlcNAcから1μmolのGalβ1,4GlcNAcを生成するのに必要な酵素の量として定義されます。